

\*子どもたちの作文を紹介します。

この和邇小学校には、よいところがたくさんありますが、今回は「イベント委員会」について紹介します。イベント委員会とは、名前の通り、全校の子どもたちが参加できるイベントを企画して、楽しませてくれる委員会です。「自分の特技見せまショー」や、「百人一首大会」などがあります。

「わにっこり」というキャラクターもいます。和邇小学校は、すごく楽しめる学校です。  
(女子児童)

和邇小学校のよいところは、和邇川で生き物調査をしたり、和邇漁港へ行って、朝に漁師さんがとってきた魚を見せてもらったり、栗原でお茶摘みしたりできることです。ぼくは、学校を出て勉強するのが好きなので、前の夜からわくわくしています。

他には、中庭で遊べます。ジャンプボードが二つあって、縄跳びの好きな人が、ジャンプボードにのって、つばめ、はやぶさ、三重跳びとか練習しています。人気があるので、行列ができることもあります。  
(男子児童)

和邇小学校のよいところは、たくさんありますが、その中でも特によいと思うことは、みんなが仲よくできる行事があることです。例えば、大縄大会です。大縄大会では、みんなが声をかけあって団結力が高められます。休み時間や体育の授業の時間に、みんなで練習していくうちに、もっとみんなと仲よくなれます。

私は、楽しい行事がたくさんある和邇小学校がとてもよい学校だと思います。  
(女子児童)

\*昨年度後援会・同窓会費で、空気清浄機を全教室分そろえることができました。また、新1年生に黄色の通学帽子をプレゼントしました。



※和邇小学校キャラクター「わにっこり」

## 学校の沿革

明治	6. 8. 6	令徳学校(南浜)
	6.10. 1	王仁学校(小野・高城・中村) 成章学校(北浜・中浜)
	7. 1. 8	以文学校(栗原)
	19.11. 1	簡易科栗原小学校 簡易科和邇小学校
	20.11. 2	簡易科廃止 尋常科和邇小学校
	25. 5. 1	和邇村立栗原尋常小学校(3年) 和邇村立和邇尋常小学校(4年)
	27. 4. 1	和邇尋常高等小学校(高等科)
	37. 2.16	新校舎完成(現在地)創立記念日
	41. 3.31	栗原尋常小学校(分教場)
昭和	16. 4. 1	分教場と和邇尋常高等小学校が統合「和邇国民学校」
	19.11.12	校舎完成目前全焼
	20.12.25	新校舎完成
	22. 4.21	「和邇小学校」(村立和邇中学校併設。S 27.4.7に分離)
	28.10.10	創立80周年記念式典挙行
	30.10. 1	「志賀町立和邇小学校」
	31. 6.14	完全給食実施
	40. 5.22	新校舎完成(現在の北校舎)
	41.12.12	体育館落成
	46. 2.14	同窓会復活総会
	48. 2.26	創立100周年記念式典実施
	53.11. 4	教室増改築工事完了
	55. 3.31	児童数増により小野小学校と分離
	55. 7.31	プール竣工
	57. 3.27	増改築工事完了
	58. 9.22	学校安全準優良校受賞
	60. 8.31	北校舎改修工事
	60. 9.28	交通安全功労賞受賞
	60.11.12	県学校安全研究指定校
	61. 6. 4	同窓会・後援会発足
	63. 2.16	文部省指定道徳教育1年目
	63. 7. 1	内閣総理大臣表彰受賞(安全教育)
平成	8. 2.29	体育館竣工・中庭整備
	15.12.22	創立130周年記念事業実施
	18. 3.20	合併「大津市立和邇小学校」
	21.10.20	校舎耐震工事終了
	24. 6.29	後援会・同窓会に改称
	24.11	校舎大規模改修工事
	26. 9	校舎大規模改修 完了
	27. 9	普通教室・特別教室空調設備完備



### 令和の時代を迎えて

和邇小学校後援会・同窓会 会長 畑 尚登

和邇小学校後援会・同窓会会長として5年間が経過しました。これといった貢献はできていませんが、会員の皆様、地域の皆様のご理解、ご協力の下、会費の納入をいただくことにより、子どもたちの教育環境の充実に寄与できますことを、あらためて感謝申し上げます。ありがとうございます。

さて、時代は平成から令和へと移りました。平成時代を振り返りますと、情報化、国際化が著しく進展するとともに、少子高齢化や人口減少問題などが社会問題化しています。子どもたちを取り巻く環境も、いじめや不登校、ひきこもり、虐待などが深刻な問題となっており、有効で具体的な解決策が見いだせない状況です。

これから子どもたちが生きていく未来は、どんな時代になっているのでしょうか。情報化やグローバル化がさらに進むと共に、AIや自動運転、リニアなど今とは随分違った世界になっているかもしれません。

そうした時代に生きる子どもたちに必要なものは、その時代を生き抜く力を育てる教育であると言えます。学校では、今プログラミング教育や英語教育、アクティブラーニングなど新しい時代に即応した教育が展開されつつあります。子どもたちが充実した教育環境のもと、新しい時代を生き抜く力を身につけてくれる事を願いながら、後援会・同窓会と致しましても、ささやかではありますが子どもたちの教育環境の充実に寄与して参りたいと思います。

子どもたちが、自分の夢や志を実現し、一人一人が、世界で一つだけの自分の花を咲かせることができる社会が実現することを願わずにはおれません。

末筆になりましたが、会員の皆様のご多幸とご健勝を心よりお祈り申し上げます。

### 和邇小学校の暖かい応援団に感謝

校長 鎌田 豊

後援会・同窓会の会員の皆様、いつも和邇小学校を応援していただきありがとうございます。私は、本年度より校長として着任いたしました。146年の歴史ある本校の校長として着任させていただいたことに、その責任の重さを感じているところです。和邇の地は歴史あふれる町の中で、子どもたちが地域の方々に温かく支えられ、健やかに成長しているのだと感じます。昨今、子どもたちが巻き込まれる悲惨な事件や事故が多く発生しています。子どもたちが笑顔で登校できる安心・安全な学校づくりを大切にしていきたいと考えています。昨年度、一昨年度には、皆様のお陰で例年大流行するインフルエンザ対策として、高額な加湿器を全ての教室と保健室に設置していただき大変助かっております。子どもたちにあれば良いと思う物品はたくさん思いつきます。しかし市の予算の関係上、学習に係る物品を優先して購入し、その他必要な物品に対して思い通りにお金を使うことができないというのが実情です。しかし、本校には、地域で子どもたちの健全育成を温かく後押ししていただいている「後援会・同窓会」という力強い応援団が存在しており、皆様からの御支援が子どもたちの笑顔に繋がっていることを忘れてはいけません。本年度も、子どもたちに役立つ物を購入し、有効に活用させていただきたいと思っております。心から感謝しております。学校といたしましても、皆様方の温かい声援をしっかりと受け止め、子どもたちに返していけるよう精一杯努めて参りたいと思います。また、子どもたちにも、自分たちが周りの方々の温かい気持ちで支えられていることを知ること大切なことだと思いますし、しっかりと伝えていきたいと思っております。

保護者・教師・地域の共通の願いである「子どもたちの健やかな成長」を具現化するこの活動が今後も末永く続くことを心から願っています。

### 学習環境向上のために

PTA会長 田中 豊実

盛夏の候、和邇小学校後援会・同窓会の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素はPTA活動に格別のご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。今年度会長を仰せつかることとなり、その責任の重さを痛感しております。同時に、未来ある子どもたちの育成に深く関わることができることを光栄に感じております。

さてこの和邇学区は、大津市という中核市にありながらも自然が豊かであり子どもたちが成長していくには抜群な環境にあると思います。加えて、学校のみならず地域の幅広い世代の人たちが関わり子どもたちを見守り育てる環境が整っていることにも、感動すら覚えております。とりわけこの和邇小学校後援会・同窓会には、和邇小学校の卒業生だけでなく地域の方の賛同もいただき、小学校に必要な物品等の支援をいただいております。

近年児童数が減少する中、PTAの活動だけでは子どもたちの学習環境等の維持・向上を図ることが厳しくなっております。PTAといたしましても、子どもたちが安心して学校生活を送れるよう責任感を持ち活動していく所存でございますので、引き続き物心両面にわたるご支援を賜りますよう、どうかよろしく願いいたします。



# 和邇小学校後援会・同窓会規約

第一条 本会は和邇小学校後援会・同窓会と称する。

第二条 本会は事務所を和邇小学校内におく。

第三条 本会は和邇小学校同窓会並びに本会の趣旨に賛同する者を持つて組織する。

第四条 本会は縁故あるものを推して客員とする。(本校に勤務した職員)

第五条 本会は特に功労あるものを名誉会員に推薦することができる。(当時の会長)

第六条 本会は会員相互の交誼を親密にし、教育上の裨益を図るを以て目的とする。

第七条 本会は前条の目的を達成するため左の事業を行う。

一、講演会、懇談会

二、会員の親睦

三、会報の発行

四、母校の後援

五、その他必要と認める事業

八条 本会に左の役員をおく。但し役員任期は一年とし、再選をさまたげない。

一、会長一名

一、副会長二名

一、幹事若干名

一、支部長若干名

一、委員若干名

一、会計監査二名

一、本会は和邇小学校長を名誉会長に推薦する。

一、副会長は和邇小学校PTA会長と和邇学区自治連合会長とする。

一、支部長は自治会長とする。

一、幹事は和邇小学校教頭とする。

一、委員はPTA地区委員とする。

一、会計監査は役員会で推薦する。

第十一条 会長は本会を代表し会務を総理する。

副会長は会長を補佐し、会長が事故あるときはこれを代理する。

幹事は会長の指導により庶務会計にあたる。

支部長は支部を統轄する。

委員は支部長を補佐し、支部長が事故あるときはこれを代理する。

会計監査は会計を監査する。

総会は毎年一回これを開く。但し必要がある場合は臨時にこれを開くことができる。

総会は会計、会務の報告、役員承認、規約の改正、講演会、その他本会の目的達成に必要と認める事項を行う。

役員会は必要に応じて会長がこれを召集する。但し総会は役員会をもつてかえることができる。

本会の経費は入会金、会費、寄付金をもつてあてる。会費は年五百円とし、新入会員は入会金として別に三百円を納付する。

本会の目的に賛同した者には特別会費を徴収することができる。

本会の会計年度は四月一日に始まり翌年三月三十一日に終わる。

本規約は昭和四十六年六月一日から実施する。

規約一部改正は昭和五十二年二月六日

規約一部改正は昭和五十六年六月四日

規約一部改正は平成元年六月十一日

規約一部改正は平成六年六月二十五日

規約一部改正は平成十三年七月八日

規約一部改正は平成二十八年五月二十七日

本規約は昭和四十六年六月一日から実施する。

規約一部改正は昭和五十二年二月六日

規約一部改正は昭和五十六年六月四日

規約一部改正は平成元年六月十一日

規約一部改正は平成六年六月二十五日

規約一部改正は平成十三年七月八日

## 平成30年度 事業報告

月	日	曜	事業等	主な内容
5	23	水	後援会・同窓会役員会	平成29年度事業・会計決算報告 平成30年度事業計画・予算案承認 平成30年度役員決定
7	1	日	会報(第55号)発行	
3	29	金	会計監査	

## 平成30年度 和邇小学校後援会・同窓会決算書

< 収入の部 > (単位:円)

項目	予算額	決算額	増減	付記
会費	450,000	423,500	▲26,500	500円×847戸
入会金	34,800	34,500	▲300	300円×115人
雑収入	15	1,072	1,057	定額預金利息
繰越金	40,877	40,877	0	
合計	525,692	499,949	▲25,743	

< 支出の部 > (単位:円)

項目	予算額	決算額	増減	付記	
事務費	会議費	1,000	0	▲1,000	
	消耗品費	6,000	956	▲5,044	文書ファイル
事業費	総会費	5,000	0	▲5,000	
	学校後援費	142,490	35,000	▲107,490	卒業式写真 35,000円 証書ホルダー 55,200円 記念品 23,000円 胸花 11,500円
卒業記念費	卒業記念費	85,500	89,700	4,200	
	卒業記念費	85,500	89,700	4,200	
運営費	通信費	1,000	0	▲1,000	
	印刷費	60,000	56,000	▲4,000	会報、納付領収書印刷代
設備充実費	加湿機	170,000	188,836	18,836	184,516円 掃除用 4,320円
	設備充実費	170,000	188,836	18,836	
積立金	積立金	50,000	50,000	0	定額積立
予備費	4,702	8,640	3,938	児童送りタクシー	
合計	525,692	429,132	▲96,560		

< 残高 >  
499,949円 - 429,132円 = 70,817円 残 70,817円は次年度に繰り越します。

【積立勘定】< 収入の部 > (単位:円)

項目	予算額	決算額	付記
繰越金	758,000	758,000	
積立金	50,000	50,000	
雑収入	0	0	
合計	808,000	808,000	

< 支出の部 > (単位:円)

項目	予算額	決算額	付記
繰出金	0	0	
合計	0	0	

< 残高 >  
808,000円 - 0円 = 808,000円 積立金 808,000円は次年度に繰り越します。

## 令和元年(平成31年)度 事業計画

月	日	曜	事業等	主な内容
5	22	水	後援会・同窓会役員会	平成30年度事業・会計決算報告 令和元年度事業計画・予算案承認 令和元年度役員決定
7	1	月	会報(第56号)発行	
3	30	月	会計監査	

## 令和元年(平成31年)度 和邇小学校後援会・同窓会予算書

< 収入の部 > (単位:円)

項目	前年度決算額	本年度予算額	付記
会費	423,500	450,000	500円×900戸
入会金	34,500	27,000	300円×90人
雑収入	1,072	1	利息等
繰越金	40,877	70,817	
合計	499,949	547,818	

< 支出の部 > (単位:円)

項目	前年度決算額	本年度予算額	付記	
事務費	会議費	0	2,000	用紙、封筒
	消耗品費	956	1,000	文書ファイル
事業費	総会費	0	2,000	湯茶
	学校後援費	35,000	150,000	入学記念品(黄帽) 63,000円 卒業記念写真代 35,000円 学習活動・教材等充実費 52,000円
卒業記念費	卒業記念費	89,700	70,200	記念品18,000円、胸花 9,000円 証書ホルダー 43,200円
	卒業記念費	89,700	70,200	
運営費	通信費	0	1,312	切手代
	印刷費	56,000	56,000	会報、納付領収書印刷代
設備充実費	加湿機	188,836	200,000	施設、備品、児童図書等
	設備充実費	188,836	200,000	
積立金	積立金	50,000	50,000	
予備費	8,640	15,306		
合計	429,132	547,818		

【積立勘定】< 収入の部 > (単位:円)

項目	前年度決算額	本年度予算額	付記
繰越金	758,000	808,000	
積立金	50,000	50,000	
雑収入	0	0	
合計	808,000	858,000	

